



e-Administration  
Advisor Club

# 会報 わかくさ

第26号

2021年 10 月 発行

自治体や中小企業のさまざまなITの  
お悩みをベテラン集団が解決

<http://eaac.sakura.ne.jp/>

## わかくさ抄

自治体 DX（情報システムの標準化・共通化）の取組み

政府は、地方自治体の効率的運営を目指して、自治体情報システムの標準化・共通化の取組みのための法律を制定した（令和3年5月）。全国の1741自治体（2019年）の情報システムを標準化・共通化する一大改革を令和3年度～令和7年度かけて行うもので、その概要は下記のとおり。

1. 自治体情報システムの標準化に関する法律の制定（令和3年）
  - ・標準化対象事務：事務の17業務ごとに対象事務を特定
  - ・標準準拠システムへの移行の目標時期：令和7年度
  - ・自治体に対し、「標準準拠システム」の利用を義務付ける。

### 2. 標準化・共通化の特徴

- ・標準化対象事務について標準準拠システムの利用
- ・全自治体が、短期間に集中し、標準準拠システムへ移行する。
- ・標準仕様書やガバメントクラウドへの移行等、国と密接に関連
- ・標準仕様書に基づく業務フロー等の見直しの検討が生じる。
- ・早期に着手し、計画的取組により、事務負担を平準化する。

### 3. 自治体情報システムにおける現状と課題

各自治体は、住民ニーズへの対応、利便性向上等から、情報システムのカスタマイズが行われてきた。自治体ごとに人的・財政的負担が生じている。同一ベンダのシステムを利用する自治体間でもそれぞれのシステムの内容が異なる等、自治体クラウドの共通サービスを利用する方式への移行を妨げていた。

### 4. 情報システムの標準化・共通化の意義及び効果

デジタル社会において、住民に身近な自治体のDXの推進が重要であり、その基盤となる自治体情報システムの標準化・共通化の取組み効果は、主に下記の3点が考えられる。

#### ① コスト削減・ベンダ依存の解消

自治体が情報システムを個別に開発する必要がなくなり、人的・財政的負担が軽減される。情報システムの運用経費は、2018年度比で3割削減を目指す。また、ベンダの切替を容易にする。

#### ② 行政サービス・住民の利便性の向上

システム調達業務が不要になり、職員を住民サービス提供などの業務に振り向けることが可能となり、行政サービスの向上と、長期的労働力制約の中で、自治体の体制整備に貢献する。

#### ③ 行政運営の効率化

標準化対象事務に係る業務フローを見直すことで行政運営の効率化が期待される。システムの共同運用やAI・RPA等のデジタル技術、外部人材等が、活用しやすくなり、業務プロセスの見直しも考えられる。

#### ④ 自治体における作業

自治体の状況は、パッケージソフトか、マルチベンダか、カスタマイズ等現行システム構成、契約の状況、自治体の取組体制、システムの開発時期等、多種多様である。状況を的確に把握するため、現行システムの概要調査を早期に実施して、移行計画を作成し取組を進める、ことが重要となる。

これまで、自治体は、自らのシステム更改時期を決めてきた。標準準拠システムに移行する機会に、長年出来なかった事を実行する機会でもある。E-AACは何が支援できるかを検討していきたい。



e-AAC 事務局長  
多田 充朗

## 今月のトピックス！

### 1.GIGA スクール構想サポート事業

令和3年6月1日、明日香村教育委員会と、令和3年度 明日香村教育委員会及び明日香小学校、聖徳中学校に対するGIGA スクールの取組みに関する業務支援の契約を締結し、e-AACのICT支援員が支援活動を実施している。

### 2.奈良職業能力開発促進センター（ポリテクセンター）から研修会の受託

生産性向上支援訓練（業務に役立つ表計算、ソフトの関数活用）講座を実施しました。更に、追加の講座の要請を受けている。

- ・実施日：令和3年8月3日 6時間
  - ・場所：奈良県文化会館
- 来年度も実施すべく打合せを行った。

### 3. オンライン講座の実施

新型コロナ禍の感染拡大で、学校教育に影響を与えている。「スマホとモラル」の出前講座をオンラインで行う学校が増えてきた。学校によって、次の2つの方法で行った。

- ・学校の放送室から映像を各教室のテレビに放映する
- ・校長室からネットワークを通じて各教室の子ども達のPCに配信

### 4. 中学生向け講座の復活

9年ぶりに中学生向け講座を実施することになった。「STEAM教育の開始」と題して、5人の講師がのべ7回行う。

- ・実施場所：明日香村中央公民館
- ・実施期間：2021年9月～2022年2月

### 5. みんなのページ

会報の5ページ目に“みんなのページ”を設けました。皆さんからの投稿をお待ちしています。

5 Page

## 「第1部会」からの報告 自治体情報化支援

### 1. 自治体会員への『ちょっとアドバイス』

e-AAC の自治体会員を定期的に巡回訪問して、それぞれ自治体が抱えている ICT に関する課題について、情報システムに関する情報提供や、助言・提案を行っている。

- 令和2年度自治体会員  
天理市、大和高田市、明日香村★、下市町

### 2. 特別プロジェクト

#### (1) 明日香村

明日香村の DX(デジタル化)について、森川村長のお考えを伺うことができた。新庁舎をターゲットにした、庁舎内業務のデジタル化と、村民に対する ICT マインド向上への取り組みが当面の課題との村長より、詳細なお話があった。

- Elgana 研修会支援  
職員間の LINE に代わるコミュニケーションツールとして Elgana を導入。  
職員研修会の実施



Elgana 研修会

#### ● 庁内のデジタル対応

	村長提示の課題
1	マイナンバーカードの普及
2	健康保険証等への活用が進む
3	セキュリティー対策が必要。パスワードのみでなく指紋認証や虹彩認証を加味したダブル認証にすべき

#### ● 村民のデジタル対応

	村長提示の課題
1	暮らしは安定しているが高齢化の進展
2	情報発信しない人(出来ない人)への対応を如何?
3	集落単位の活性化(サロン活動等)
4	スマホを持ってない(扱えない)高齢者への対応が課題
5	ICT 関連の単語の意味が解らない

### ■ 次の2つの契約を締結して推進中

#### ① 地域情報化支援事業 担当:総務財政課

職員向け ICT 研修会の実施  
今年度は、職員研修会として、エクセル基礎、エクセル応用、ワード応用、パワーポイントの研修会を行うことになった。

- エクセル基礎:8月3回
- エクセル応用:9月3回
- ワード応用:10月3回
- パワーポイント:11月3回



明日香村職員研修会

#### ② GIGA スクール構想支援事業 担当:教育委員会

GIGA スクール構想の実現に向けて学習用端末(Chromebook)を児童生徒1人1台貸与し、ICT 活用力を向上させることを目指して、e-AAC は、明日香村の小学校、中学校に ICT 支援員を派遣し、機器の運用支援や教職員の ICT 活用力を向上するための支援を行っている。

- 明日香村教育委員会
- 明日香小学校
- 聖徳中学校



明日香小学校

#### (2) 下市町

昨年度は、「行政システムの見える化」を実施し、全体の IT 資産が把握出来るようになり、多角的な視点で分析を行い、必要であれば業者の切替も可能になった。今年度は、経営的視点で見直す取組みが求められる。



中央:下市町 山本主事

### 3. 草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会 (Grafsec)

- Web 会議  
今年度も3密を避けて、東京での集合型会議を中止し、Grafsec の会員を6グループに分け、Zoom を利用した分散型ワークショップを実施中。各活動団体の活動報告と意見交換を行っている。  
・6月29日(参加) ・10月5日(予定)
- 少額助成支援事業  
今年度も、e-AAC の活動に少額支援を頂いています。

### 4. 地方自治体のデジタル化の取組み

文科省は、昨年 GIGA スクール構想をうちだし、公立の小中学校における ICT 教育を強化している。総務省では、「デジタル・ガバメント実行計画」(令和2年12月閣議決定)において、「自治体 DX 推進計画」を策定している。自治体の教育分野および、行政部局は ICT の対応に追われている。

教育現場では、プログラミング的思考が強調されて先生方は多忙な状況にあり、加えて、新型コロナ禍の影響で、オンライン授業も取り入れられているところも出てきた。

自治体 DX 推進計画では、自治体情報システムの標準化・共通化や行政手続きのオンライン化等重点取組を具体的にまとめている。情報関係の職員が少ない等体制が不十分な自治体においても、全国統一的な取組みとなるシステムの標準化やオンライン化等に着実に取り組むことを規程している。また、地域住民に対するデジタル化の取組みも補助金を予算化して取組んでいる。

教育分野、行政分野、住民分野に DX の大波が押し寄せて、対応に苦勞している自治体も見られる。e-AAC のコンセプト「ICT の強い街作り」が正念場に来たとも言える。どんな貢献が出来るか検討していきたい。

## 「第2部会」からの報告 学校教育情報化支援

### ■令和3年度「学校支援」の実績

児童・生徒を対象に、パソコンの講座やインターネット・リテラシーの講演等の活動を行っている。

今年度もコロナ禍の影響で、活動が延期や中止になったことがあったが、下期に延期になった活動を再開して、計画の活動を推進していきたい。

#### 1. 奈良県青少年社会活動推進課委託事業

県からの要請に基づき学校へ出向き、インターネット・リテラシーの講演を行っている。

1	6/2	天理教白梅寮	2	6/13	東吉野小学校
3	7/14	奈良市立伏見中学校	4	7/14	田原本町立北中学校
5	7/15	桜井市立大三輪中学校	6	7/16	生駒市立大瀬中学校
7	7/21	大和高田市立浮孔西小学校	8	8/23	橿原市立畝傍中学校
9	10/26	天理高校	10		

今年度は、夏休み前に中学校での講座が集中した。また、伏見中学校と大瀬中学校では、コロナ対策として、放送室から各教室の電子黒板を利用したオンライン講座となった。

各教室で講師の話を聞く方が、生徒は集中できるようであった。



教室で電子黒板を注視して話を聞く生徒たち

#### 2. 草の根サイバー・セキュリティ全国運動基金

学校からの要請に基づき学校へ出向き、インターネット・リテラシーの講演を行っている。

1	6/2	王寺工業高校	2	9/8	明日香小学校
---	-----	--------	---	-----	--------

コロナ対策として、明日香小学校では、Google Meetを用いて、児童一人一人が貸与されているChromebookを使用し、オンラインにて講座開催した。

双方向オンラインの特長を生かして、児童からの質問に答えることで、児童に興味を持たせることができた。



講師は、児童の様子を見ながら、話を進めた。

#### 3. 学校支援

学校からの要請に基づき、パソコンクラブ等の活動支援を行っている。

1	佐保台小学校 パソコンクラブ	7/7, 9/8(中止)、11/10、12/1、 1/26、2/9(全6回)
2	明日香小学校 パソコンクラブ	6/9、7/14、10/27、11/24、1/26 (全5回)

今年度は、学校の要請によりScratchによるプログラミングに時間を多く設けた。佐保台小学校3回、明日香小学校2回実施する。

コロナ禍のため、佐保台小学校にて9/8のクラブ活動が中止となった。

(注)表中の太字日付は、実績。(全ての表)

#### 4. 子どもゆめ基金事業

例年公民館等を会場として、地区の小学校児童を対象にプログラミングを中心とした4講座を開催している。

今年度より、中学生を対象とした講座を開催することを計画した。今年度は、明日香村立聖徳中学校の生徒を対象として、開講する。今年度の結果を参考にして、来年度は他地区でも開催したい。

##### 小学生向け講座

プログラミング体験講座					
1	7/10	奈良市立大宮小学校	2	8/7 (延期)	天理市立井戸堂公民館
3	8/21 (延期)	天理市立櫛本公民館	4	10/9	下市観光文化センター
5	11/13	奈良市立登美ヶ丘公民館	6	11/20	奈良市立三笠公民館
7	12/11	明日香村立中央公民館	8	12/18	奈良市立平城公民館

パソコン・スマホの構造・機能を学ぶ講座					
1	7/24	奈良市立登美ヶ丘公民館	2	10/30	奈良市立三笠公民館
3	11/27	奈良市立平城公民館			

ロボホンでプログラミング講座					
1	10/2	奈良市立平城公民館	2	10/23	奈良市立平城公民館
3	11/7	奈良市立三笠公民館	4	11/21	奈良市立三笠公民館

ロボットカーの製作とプログラミング講座					
1	1/22	奈良市立三笠公民館	2	1/29	奈良市立三笠公民館
3	2/26	奈良市立平城公民館	4	3/5	明日香村立中央公民館

##### 中学生向け講座

次のカリキュラムで、プログラミングだけでなくコンピューターのハードウェアも理解し、プログラミング思考について学び、さらに電卓の開発物語の中からプログラミング思考の活用方法について学ぶ。

STEAM教育を始める講座(会場:明日香村立中央公民館)		
1	10/16	コンピューターの原理
2	11/6	コンピューターの構造・機能
3	12/4	Scratchの基礎
4	1/8	Scratchの応用
5	1/15	BASICの基礎
6	2/12	BASICの応用
7	2/19	モノづくりの原点



プログラミング体験講座  
感染対策をしっかりとって講座を開講

2021年7月10日

## 「第3部会」からの報告 パソコン研修

上期は予定通り実施できた教室がある一方、コロナウイルスの影響で一部の教室では延期となり、更に当初計画していた産業振興館のスマホ教室・Web 会議は中止となりました。

本年度は新たに独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 ポリテクセンター奈良から奈良県の中小企業向けのエクセル関数研修を受託、今後も継続して実施できる見通しとなりました。又、昨年度から実施している奈良市企業局職員向け PC 研修では新たにエクセルマクロ・VBA 研修を 3 コース実施し、来年度も継続して実施する見通しです。

### ■ 受託 パソコン教室

#### 1. 奈良県市町村職員パソコン研修

コロナウイルスの影響で定員を 30 名から 20 名に絞って昨年度同様に11月から実施の予定です。本年度は昨年度実施したアクセス応用に代わりパワーポイント基礎、アクセス基礎が 2 回から 1 回、エクセル基礎が 2 回から 3 回になり、合わせて昨年度同様に8講座実施する予定です。

コース名	コース数	日程	定員
アクセス基礎	1	11/11-12	各 20 名
パワーポイント基礎	1	11/15-16	各 20 名
エクセル基礎	3	11/4-5,11/25-26 12/2-3	各 20 名
エクセル応用	2	11/8-9,11/29-30	各 20 名
エクセル応用とマクロ	1	12/6-7	各 20 名

#### 2. 奈良市企業局職員 PC 研修

奈良市企業局の職員のワードとエクセルのスキルアップのための研修で、奈良市企業局会議室で 6 月から 8 月にかけて合計 9 コース実施しました。本年度は新たにエクセルマクロ BVA 入門コースを新設しました。参加者は当初予想を大幅に上回る 30 名が参加しました(エクセルマクロ・VBA 研修は 1.5 日間コース、他の研修は 2 日間コース)。



内容	コース数	日程	参加者数
MOS ワード	3	6/24-25,6/29-30 7/1-2	22 名
エクセル応用	3	7/8-9, 7/12-13 7/14-15	33 名
エクセルマクロ・VBA	3	7/26-27,7/29/30 8/26-27	30 名

#### 3. ポリテクセンター奈良パソコン研修

8/3 に奈良県文化会館でポリテクセンター奈良から初めて委託を受け「業務に役立つ表計算ソフトの関数活用」(エクセル)を実施、2/3 にも実施の予定です(1日6時間コース)。来年度以降も継続して実施する見通しです。



#### 4. 耳成地区公民館スマホ教室・年賀状パソコン教室

昨年からはまったスマホ教室は上期に 1 回実施、更に下期に 1 回実施の予定です(共に 8 回コース)。パソコン教室も昨年同様年賀状コースを 11 月から 4 回実施の予定です。



(スマホ片手にまち歩き)

#### 5. 天理市パソコン教室(初級コース)

上期はコロナウイルスの影響で中止となりましたが、下期は 1 月に 1 コース実施の予定です(全 6 回コース)。

#### 6. 高田市スマホ講座

高齢者の健康年齢を上げることを目的とした高田市市民交流センターから委託を受け、スマホ講座を実施しています(ほぼ 1 回/月、全 12 回、本年度で 5 年目)。



#### 7. 高田市スマホ講座 OB 会

スマホ講座 OB(スマホニア)のスマホの学習を兼ねて、1~4 期生を対象にスマホを使った地域の活性化を図ることを目的として、昨年度に引き続き本年度も4月から実施しています(全6回)。

#### 8. 大和高田市人権施策課

大和高田市人権教育推進協議会からの依頼で 5 月 17 日に動画配信することを目的に動画編集講座、9 月 14 日は『所属団体や職場、地域などで男女共同参画の推進リーダーを対象にリーダー養成講座(スマホ相談会)を実施しました(10名の参加)。更に10/8, 15 日にも実施の予定です。



### ■ e-AAC パソコン教室(自主事業)

各教室とも市の広報誌に受講案内を掲載することにより受講生の確保を図っています。

#### 1. 高田教室: 中和労働会館(水曜日)

中級者向けにパソコン教室を産業会館で、午後は何でも相談を中央公民館で実施しています。上期は各回9~16 名参加しました(全 12 回)。下期 12 回実施の予定です。



#### 2. 学園前教室: 西部公民館

コロナウイルスの影響で上期中止しましたが、下期はパソコン教室を 9 月からスタートし(4 回)、1 月からはスマホ教室を初めて実施する予定です(6 回)。

#### 3. 天理中級教室: 天理市市民会館

中級教室は天理市パソコン教室(初級コース)の受講者のスキルアップを図ることを目的に実施しています。コロナウイルスの影響で上期は中止となり、下期は 2 月以降に1コース実施の予定です(6 回コース)。

「みんなのページ」 会員のみなさんからの投稿

e-AAC 会員のみなさんが投稿するページです。内容は問いませんので、気楽に投稿してください。投稿をお待ちしています。(文字数:600~800 文字程度)

わかくさ抄をみて思うこと

会員 安細恭弘

四月号に小山先生の光ファイバー映像伝送の話が載っていて、現役時代の光伝送装置開発の思い出がよみがえってきました。さらに先生が光ファイバー伝送の草分けと知って、これは奇遇です。



私が光ファイバーに出逢ったのは 1988 年ソウルオリンピックのイベント。競技場から衛星放送され、東京駅、デパートなど81会場に配信された。私もイベントに参加していました。ハイビジョンの受信に使用される MUSE デコーダーは開発途中で、図体も大きく重く、数も少ないので、ハイビジョン信号を各会場に配信するために光ファイバー伝送装置を開発し、使っていました。1990 年の花の万博ではさらに大規模となり、会場の映像が 200 カ所のイベント会場に分配されました。業界が力を入れたのも、当時すでにハイビジョンの応用として、通信衛星、光ファイバーネットワークによるハイビジョン会議などが考えられていたからです。

まだ、デジタル伝送でなかったため、既存の光ファイバー回線を使うには努力が必要でした。動作させるために NTT の担当の方に色々お話をいただきました。その方とは今でもお付き合いを願っています。

これを契機にデジタル化が進み、30数年経た今、ビデオ会議が一般化しました。今や一般家庭でも Line や Zoom などを使っています。息子や娘、孫と月に一度ぐらいは Zoom など家族会議を持つ世の中です。老兵でも 3 月には Zoom で酒蔵見学に参加しました。一盃飲みながらの見学です。しかし臨場感が今ひとつ。これから優れたオンライン会合プロジェクターというような者が必要なのかな NPO の総会が Zoom などで行われるようになるかな

「ピンピンコロリ」と「e-AAC」

会員 上提 道弘

定年後、干支も 1 回転した。人生の第 4 コーナー辺りを走って(歩いて)るのかな。先に逝った友人もいるが、近年は米国の友人が立て続けに逝ってしまった。お酒、たばこが好きな連中だったので寿命を短くしたのかも知れない。寂しい限りである。でもこればかりは順番だし、私の番もその辺りでウロウロしながら近づいてるのだろう。



『ピンピンコロリ』とよく聞く、これはベストの往生の仕方だろう。

多くがそう望んではいるが、実際は、そう簡単にはいかないのでは?? スポーツ、ウォーキング、ジョギング等々、ひいては健康サプリメントと健康対策は氾濫している。これらの効果で 1 歩も 2 歩も近づいているのかもしれない。しかしながら、近年は認知症という厄介な病気が頭を持ち上げている。高齢者の運転免許更新でも認知症テストが追加されたように、社会問題へととなっている。

e-AAC での活動は、脳活性化に大いに貢献してくれている。

講座前の事前勉強、資料の作成、授業のイメージトレーニング、効果的な説明方法、生徒さんとのコミュニケーション等々、脳は高速回転である(一般的には、スロー回転レベルかもしれないが、この年齢では高速回転に思える)。更には ZOOM の使い方、Chromebook の研究、Windows11 等、新技術の勉強会もあり、刺激の矢がピンピン飛んできて脳を活性化させている。ピンピンコロリの可能性、非常に大か!!

余談ですが、身体の方は、畑作業、ウォーキング等に精出してる。特に備中鍬での畝造り作業は筋肉鍛錬に良い。更に野菜作りは頭脳労働でもあり、これまた脳活性化に役立つ。と言うのは季節・天候をよみ、ベストなタイミングで(畝造り、種まき、植え付け、施肥)を計画・実行する段取り作業を伴うからだ。

毎年、イチゴ 100 株、玉ねぎ 200 個、それに夏野菜、冬野菜の栽培を楽しみながらピンピンコロリに向け、努力している。

尚、玉ねぎ 50 個が、お代官様(地主)への年貢である。

## 「事務局」からの報告

### コロナ禍におけるオンライン講座

「スマホとモラル」の出前講座を毎年続けているが、今年はコロナ禍の影響で、オンラインによる講座の要望が増えてきた。2つの事例。

1. 7月14日 奈良市立伏見中学校 講師: 西本進氏  
学校の放送室から、講義の映像を各教室のテレビに放映する



2. 9月8日 明日香村立明日香小学校 講師: 山本順子氏  
Google Meet により、校長室から各子ども達の PC に配信



### 「Windows 11」について 【参考】

田中伸和さんの教材より

10月5日に発売される新しいOSの導入時期は、皆が使って、バグとか不具合が出てそれが改善した頃に、ゆっくりアップデートをするのがおすすめです。

- Windows 11 にアップデートしても大丈夫な人はこんな人です。
  - ① 最新のOSをすぐに試したい人
  - ② 新しい機能が必要な人
  - ③ パソコンが複数ある人
  - ④ パソコンが比較的新しい人
  - ⑤ 人柱な人
- すぐに Windows 11 にアップデートしない方が良い人
  - ① パソコンを仕事に使用していて、1台しか使っていない人
  - ② Windows 11 の新機能に、特に便利な機能が感じられない人
  - ③ インターネット環境がない人
  - ④ メジャーでないアプリや古いバージョンのアプリを使う人
  - ⑤ Windows 11 ⑤の必要スペックぎりぎりの人
  - ⑥ 新しい機能で使い勝手が変わることがある
- Windows 11 にアップデート可能かかくにんするには？  
一番確実なのは、Microsoft の「PC 正常性チェック・ツールを使うのがベスト

### Zoom の運用管理

- 1、Zoom プロの1ライセンスを2021年8月24日～1年間の契約をしました。  
無料版 Zoom の時間制限（40分）がなくなりストレスが軽減されました。
- 2、会議主催者（ホスト）を8名設定し、運用を開始。
- 3、Zoom 会議の設定は、Google カレンダーで管理し、重複開催を排除。

### 寄贈ソフト（日本 NPO センターを通じて）

・・・ 2021 年度の定期申請分

- 1、マイクロソフト製品 (2010年度～2021年度までの市場価格累計: \$164,007 相当の寄贈)
  - Office Standard 4本 / Access 1本
- 2、NortonLifeLock 製品
  - Norton Security Deluxe (1年版) 2本

### ★編集後記★

新型コロナウイルスの感染が、第4波へと広がり油断の出来ない状況が続いている。昨年度の前半は、ほとんど活動が出来ず、後半になって可能になった。今年度もほぼ昨年度と同じ状況になっている。可能な限り対策して、活動している。メンバーの健康には十分気を配っていきたい。

(e-AAC 編集部)

### e-AAC 会員募集

会員皆様からのご紹介・勧誘をお待ちしています。特に、企業・団体・機関の会員を増やしていきたいと思っております。事務局までご連絡ください。

◎ 正会員・個人会員・賛助会員・自治体会員

Tel/Fax: 0742-36-8520

e-mail: e-acc@vesta.ocn.ne.jp

協賛団体



電友会  
奈良支部



発行  
特定非営利活動法人  
電子自治体アドバイザー・クラブ(e-AAC)  
編集  
e-AAC 編集部  
ご連絡先 e-mail: e-acc@vesta.ocn.ne.jp  
ホームページ: http://eaac.sakura.ne.jp/